

よかご通信

2013年2月号

O2Farm【オーツーファーム】 大津耕太&愛梨
〒869-1501 熊本県阿蘇郡南阿蘇村両井 587
Tel&Fax: 0967-62-3730
E-mail: o2farm@aso.ne.jp
O2FarmWeb: www.o2farm.net

いよいよ春は間近。暦の上ではもう春ですね。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。今年の農閑期はいつになく忙しく過ごしている O2 ファームですが、1 月末に大きな出来事がありましたので、まずそのご報告からさせていただきます。

去る 1 月 26 日、祖父の七回忌を行いました。「代々続く農地を守った」と胸を張っていた明るい性格の祖父。10 年前に私たち夫婦が就農を決めた時は誰より嬉しかったはずなのに、口から出た言葉は、「これからは農業では食べていけん」。「パソコンもあるから田舎でも仕事ができる」と説明する耕太に、「そんな箱（パソコンのこと）が役に立つわけない」と言って私たちの就農に反対していたものでした。いよいよ農作業を始めてみると、やはり心配なのでしょう。時々様子を見に来るのですが、隠れているつもりなのか、麦わら帽子を目深にかぶって、遠い畦道から様子を見ています。その様子が何だかおかしくて、わざと「じいちゃん！」と手を振ったりしてみたものでした（笑）。双子の男の子ができたときの喜びようと言ったら…。祖父が活着ている間に跡取り息子を見せてあげられたことが、何よりのじいちゃん孝行だったかなと思っています。



そんな祖父の七回忌の年に、私たちも就農 10 周年という節目を迎え、また祖父の跡を継いで経営主であった叔父は今年還暦。そこで、法事で集まった親戚の前で、襲名披露ならぬ「世代交代のご報告」をすることにしました。それが一番祖父も喜ぶだろう、という思いもありました。法事の後に開かれた会食の席で、まずは叔父が耕太にバトンタッチする旨を報告し、続いて耕太と私がお挨拶。3 人の息子たちも、約 30 名ほど集まった親戚の前で「大津家を守ります」（桔平）、「田んぼと畑を守ります」（連蔵）、「頑張ります！」（讃太郎）としっかり挨拶。大いに盛り上がりました。まだたった 10 回しかお米を作ったことのない私たちではありますが、ご先祖様たちへの感謝を忘れずに、そしてまた私たちの次にもつなげていけるように、できる限りのことをしたいと思っています。ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



2月は農閑期。ところが、昨秋から私が再生可能なエネルギーを実現させるための取り組みを始めたために、農繁期以上かもしれないと思うほどの目まぐるしい日々を過ごしています。出張、会議、事務仕事…。稲刈りが終わったらゆっくり遊んでもらえると思っていた子供たちに、「なんで田んぼの仕事がないのにそんなに忙しいの?」とついに聞かれてしまいました。そこで反省して、ごく近場ではあるのですが、家族旅行をすることに。阿蘇の北側にある「国立阿蘇青少年交流の家」という施設で開催された1泊2日のイベント「親子でふれあい!大草原新春凧あげ大会」に参加して来ました。阿蘇の麓に住んでい



ても、草原に行って凧をあげることは滅多にありません。いつでもできる、という甘えがあるのかもしれませんが。これはいいぞ!と申し込んでみたら、なんと家族5人で泊まって7400円!バイキングの夕食と朝食がついて、しかも凧の作り方まで教えてくれる。材料費も込み。安すぎる～。どんなに近場でも、子供たちにとっては家族旅行で大満足。親にとってはお財布に優しく大満足。それにとっても面白かったです。帰宅後ももちろん凧あげブーム。田んぼで凧をあげていると、近所の子たちもやってきて、何とも言えない心温まる風景をつくりあげていました。

他にも楽しい出来事がありました。昨夏から私が月に一度受講している「くまもと農業経営塾」。毎回講義もさることながら懇親会が大賑わい。先月の懇親会は、私が企画をしました。

「阿蘇を世界農業遺産に!」と唱えている同世代の料理人さんをお願いして、経営塾の受講生がつくった農産物でディナーを作ってくれもらうことに。野菜、コメ、肉、乳製品、果物、ジュース。ほとんど全てが同期の塾生がつくったもの。一流のシェフが手を加えると、自分たちの作った農産物がこうも見事に変身するものか、ということに改めて気づかされました。O2ファームで13回もお産をした熟女のあか牛も、見事な巨大ハンバーグに変身。ようはお婆ちゃんですから、脂身が非常に少なく、家庭でハンバーグにするとパサついてしまって美味しくないのですが、そこはさすがプロ。ジューシーでさっぱりした絶品のハンバーグでした。うーむ、料理人ってすごい。家で料理をする人の数が減っていることを考えると、農家にとって、腕のいい料理人さんとのお付き合いは今後さらに大切になっていくのだろうな、と感じました。



3月に入るとコメ作りの準備がはじまります。気を引き締めて、美味しいお米ができるようにベストを尽くします!機会があったら覗きにいらして下さいね。ところで今月は耕太が仕事で渡欧中。私がお米の発送を担当します。普段は耕太が指揮をとっているのですが、ミスが出ないかと今からドキドキしています。もし何かありましたら、ご遠慮なくおっしゃって下さい。どうぞ皆さまお元気で。